小中学校でいじめられた体験のある者は、その体験が社会的特徴を持つ地域住民に対する心理の影響を受けるため、この研究は存在している。子どもたちのいじめの現象がみられるのは、よく知られたように、あらゆる社会問題を示している。これは、いじめの問題が社会問題として取り上げられていることはよく知られている。

この研究では、いじめの被害者、いじめ加害者、いじめを対象とした研究が行われている。しかし、これらは、いじめの原因あるいは対策についての研究がなされていない。いじめの発生状況、いじめの実態、いじめの発生状況や心理状況などを研究したものはあるが、いじめされる原因や心理面における様々な問題を含む。

まず、いじめの被害者が、いじめの原因を物語ることで、いじめの発生状況や心理状況を理解することが重要である。なぜ、いじめされる人があるのか、それは、いじめの原因や心理面における様々な問題を含む。

また、いじめの被害者が、いじめの原因を物語ることで、いじめの発生状況や心理状況を理解することが重要である。なぜ、いじめされる人があるのか、それは、いじめの原因や心理面における様々な問題を含む。
神学へ "診断の統合" と "治療の統合" を通すための "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会の" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展的" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会の" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防的" "心理的" "行動的" "社会的" "発展の" "統合的" "教育的" "治療的" "予防の
| 番号 | 年齢 | 結婚歴 | いじめ体験時年齢 | 精神科既往歴とその初発年齢 | 現在の自信 | 脚踏
<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>[女性]</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>76202</td>
<td>24</td>
<td>独身</td>
<td>14</td>
<td>反復性大うつ病（4歳）</td>
<td>不良</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>63102</td>
<td>29</td>
<td>既婚</td>
<td>7~15</td>
<td>反復性大うつ病（4歳）</td>
<td>不良</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>37102</td>
<td>37</td>
<td>既婚</td>
<td>9</td>
<td>反復性大うつ病（4歳）</td>
<td>不良</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>6102</td>
<td>47</td>
<td>既婚</td>
<td>6</td>
<td>気分変調症（34歳）</td>
<td>不良</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>57102</td>
<td>47</td>
<td>既婚</td>
<td>12</td>
<td>気分変調症（34歳）</td>
<td>不良</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>12102</td>
<td>57</td>
<td>既婚</td>
<td>8</td>
<td>気分変調症（34歳）</td>
<td>不良</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>64102</td>
<td>58</td>
<td>既婚</td>
<td>14</td>
<td>大うつ病（47歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>68102</td>
<td>58</td>
<td>既婚</td>
<td>12</td>
<td>大うつ病（47歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>10102</td>
<td>63</td>
<td>既婚</td>
<td>7</td>
<td>強迫性障害（30歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>23102</td>
<td>65</td>
<td>既婚</td>
<td>6</td>
<td>強迫性障害（30歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>13101</td>
<td>73</td>
<td>独身</td>
<td>10</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3102</td>
<td>85</td>
<td>独身</td>
<td>8</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>[男性]</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>64201</td>
<td>24</td>
<td>独身</td>
<td>14</td>
<td>大うつ病（20歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>69301</td>
<td>25</td>
<td>独身</td>
<td>9</td>
<td>大うつ病（20歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>89202</td>
<td>25</td>
<td>独身</td>
<td>9</td>
<td>大うつ病（20歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>33201</td>
<td>44</td>
<td>既婚</td>
<td>14</td>
<td>恐慌性障害（42歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>53101</td>
<td>58</td>
<td>既婚</td>
<td>12</td>
<td>恐慌性障害（42歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>23101</td>
<td>67</td>
<td>既婚</td>
<td>13~14</td>
<td>恐慌性障害（42歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>12101</td>
<td>70</td>
<td>既婚</td>
<td>10</td>
<td>恐慌性障害（42歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>79201</td>
<td>72</td>
<td>既婚</td>
<td>8</td>
<td>恐慌性障害（42歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>12010</td>
<td>75</td>
<td>既婚</td>
<td>14</td>
<td>強迫性障害（30歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
<tr>
<td>95101</td>
<td>78</td>
<td>既婚</td>
<td>10</td>
<td>強迫性障害（30歳）</td>
<td>良好</td>
<td>良好</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>診断名</th>
<th>いじめ体験群 (22名)</th>
<th>対照群 (198名)</th>
<th>オッズ比</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全般性不安障害</td>
<td>4.5%</td>
<td>1.5%</td>
<td>3.1</td>
</tr>
<tr>
<td>恐慌性障害</td>
<td>4.5</td>
<td>0.5</td>
<td>9.4</td>
</tr>
<tr>
<td>大うつ病</td>
<td>18.2</td>
<td>13.1</td>
<td>1.5</td>
</tr>
<tr>
<td>気分変調症</td>
<td>4.5</td>
<td>2.9</td>
<td>2.3</td>
</tr>
<tr>
<td>悪性うつ病</td>
<td>22.7</td>
<td>14.6</td>
<td>1.7</td>
</tr>
<tr>
<td>高血圧症</td>
<td>0.0</td>
<td>1.0</td>
<td>0.0</td>
</tr>
<tr>
<td>毒性介在</td>
<td>0.0</td>
<td>4.0</td>
<td>0.0</td>
</tr>
<tr>
<td>強迫性障害</td>
<td>9.1</td>
<td>3.0</td>
<td>3.2</td>
</tr>
<tr>
<td>上記のいずれか</td>
<td>36.4</td>
<td>20.2</td>
<td>2.3</td>
</tr>
</tbody>
</table>

表1 いじめ体験群の事例

表2 いじめ体験と DSM-III-R 精神疾患

（1）いじめ体験の頻度

二〇〇名中二〇名（二〇％）がいじめ体験を有していたものは、男女ともにその一〇％であり、性差は認められなかった。年齢層別的には、一〇歳までに一〇％、一〇歳以上二十歳までに二〇％がいじめの体験を有していた。年齢層別には、一〇歳までにいじめの体験を有していたもののが、一〇歳以上二十歳までの二〇％を占めていた。

（2）いじめ体験と DSM-III-R 精神疾患

この内、精神科既往歴のうち八名（二〇％）が非精神性疾患であることが示された。この結果は、精神科既往歴が非精神性疾患であることが予想されるが、ときに精神疾患の有無にかかわらず、いじめ体験と DSM-III-R 精神疾患との関連性があることを示唆している。
表 3 いじめ体験と精神保健指標

<table>
<thead>
<tr>
<th>精神保健指標</th>
<th>いじめ体験群 (22名)</th>
<th>対照群 (198名)</th>
<th>オッズ比</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>身体的健康感</td>
<td>良好</td>
<td>68.2%</td>
<td>80.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>不良</td>
<td>31.8%</td>
<td>19.2%</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>生活満足感</td>
<td>良好</td>
<td>77.3%</td>
<td>70.1%</td>
</tr>
<tr>
<td>不良</td>
<td>22.7%</td>
<td>29.9%</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>自信</td>
<td>良好</td>
<td>36.4%</td>
<td>62.3%</td>
</tr>
<tr>
<td>不良</td>
<td>63.6%</td>
<td>37.6%</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

* P<0.05.

表 4 いじめ体験と結婚適性（既婚者のみ）

<table>
<thead>
<tr>
<th>項 目 名</th>
<th>いじめ体験群</th>
<th>対照群</th>
<th>t</th>
<th>p</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>結婚時年齢（歳）</td>
<td>27.8±5.8</td>
<td>27.5±8.3</td>
<td>0.13</td>
<td>0.893</td>
</tr>
<tr>
<td>結婚期間（年）</td>
<td>31.6±14.8</td>
<td>27.8±13.6</td>
<td>1.07</td>
<td>0.288</td>
</tr>
<tr>
<td>結婚前交際（月）</td>
<td>9.1±9.2</td>
<td>45.9±160.6</td>
<td>2.59</td>
<td>0.011</td>
</tr>
</tbody>
</table>

土は標準偏差

この部分は、いじめ体験群と対照群の結婚適性的比較を示しています。結婚時年齢、結婚期間、結婚前交際月間のデータが示されています。
たの分野において、実数に減少してい

著若な年齢の影響はみられなかった。

このことから、忘却による影響は、

報告率も上昇するための所見である。

豊かな虚栄心に対応する様々な対応

報告が進むが、実数は減少する傾向が

今研究を進めていく中で、年齢群の差

の必要があると考えられる。

の見解は異なるものではないと推定でき

表1からわかるように、治

表1からわかるように、治

続ける。表1からわかるように、治

続けられる。表1からわかるように、治

続けられる。表1からわかるように、治

続けられる。表1からわかるように、治

続けられる。
日本の医事新報 No.3722（平成7.8.26日）